
平成25年度の社会貢献活動について

公益社団法人リース事業協会

はじめに

当協会は、リース業界の特色を活かした社会貢献活動¹として、会員会社から提供を受けたリース終了パソコンを公的教育機関に寄贈する活動を行っています。

この活動は、東日本大震災の被災地を支援する活動として開始し、これまでに1,034台のリース終了パソコンを寄贈いたしました。

以下では、リース終了パソコン寄贈活動の概要、その活動状況、平成26年度の活動計画をご紹介します²。

1. リース終了パソコン寄贈活動の概要

リース業界は企業を対象にパソコンなどの情報関連機器をはじめとして生産設備や商業設備など多種多様な設備をリースしています。これらの設備は、リース期間終了後にリース会社に返還されますが、リース業界においては、返還されたリース終了物件をリユース（再利用）またはリサイクル（再資源化）することによって、地球環境にできるだけ負担のない方法で有効に活用することを目指しています。

当協会のリース終了パソコンの寄贈活動

は、このようなリース業界の特色を活かし、会員会社からリース終了パソコンの提供を受け、寄贈先の公的教育機関ですぐに活用いただけるように、清掃・ハードディスクの情報消去・動作確認などの基本的な整備に加えて、ソフトウェアを導入して寄贈しています。

平成23年度から平成25年度上期まではWindowsXPモデルにより寄贈活動を行いましたが、平成25年度下期からWindows7対応モデルにより寄贈活動を行っています。

リース終了パソコンに導入するソフトウェアは、日本マイクロソフト株式会社様のシチズンシップライセンス（平成25年度下期：Windows7、Office2010）を活用させていただきました。

2. 寄贈活動の状況

①被災3県の公的教育機関への寄贈活動 〈経緯〉

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地を支援する活動として、被災3県（岩手県、宮城県、福島県）の将来を担う次世代に教育活動を行う公的教育機関（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）、地域社会の交流活動や文化活動の拠点（図書館、博物

-
- 1 当協会の社会貢献活動は、国内外の社会的課題に対して、リースおよびリース事業を基盤とした社会貢献活動を行い、その活動を社会に等しく公表することにより、リースおよびリース事業の適正な理解の促進を図ることを目的として実施しています。
 - 2 平成23年度・平成24年度の社会貢献活動につきましては、「月刊リース」平成24年4月号・平成25年5月号に掲載するとともに、当協会ホームページ（<http://www.leasing.or.jp>）に掲載しています。

リース終了パソコン寄贈活動の展開

平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	
		上期	下期
〔寄贈先〕			
①被災 3 県（岩手県、宮城県、福島県）の公的教育機関への寄贈活動 865 台を寄贈			
②被災 3 県の学校図書館への寄贈活動 114 台を寄贈			
③被災 3 県・茨城県特別支援学校への寄贈活動 55 台を寄贈			
〔寄贈パソコン〕			
WindowsXPモデル			Windows7 対応モデル

※WindowsXPモデルはOffice2007、Windows7対応モデルはOffice2010を導入して寄贈しています。

リース終了パソコンの寄贈台数

寄贈先 所在地	平成23年度	平成24年度	平成25年度		累計
			上期	下期	
岩手県	43台	45台	10台	1台	99台
宮城県	139台	195台	15台	16台	365台
福島県	342台	138台	42台	11台	533台
茨城県	—	—	—	37台	37台
合計	524台	378台	67台	65台	1,034台

※寄贈台数には故障などによる代替機の提供数を除いています。

館、公民館）に対して、リース終了パソコンを寄贈する活動を行いました。

平成23年12月に被災3県の各県および各市町村の教育委員会（132市町村教育委員会）にリース終了パソコン寄贈のご案内を差し上げるとともに、文部科学省が設置した「子どもの学び支援ポータルサイト」³および当協

会ホームページにご案内を掲載いたしました。

〈寄贈活動の状況〉

平成23年度から平成25年度上期までの間に865台のリース終了パソコンを被災3県の公的教育機関に寄贈いたしました。この寄贈活動は平成25年度上期をもちまして終了いたし

3 文部科学省が被災地の教育活動支援のために開設したホームページで、被災地教育機関と物品・サービスなどの寄贈活動を行う企業・団体などとのマッチングが行われました。同サイトは目的を達成したことから平成24年5月に閉鎖されました。

ました。

寄贈したリース終了パソコンは、学校教育用および社会教育用として、様々な用途で活用されています。

〈リース終了パソコンの活用方法（例）〉

- ▶津波で仮設校舎に移転した学校の教育用途
- ▶公民館でのパソコン教室などの社会教育用途
- ▶原子力発電所事故により移転または避難生徒を受け入れた学校の教育用途など

※寄贈パソコン応募時に各教育機関からいただいた情報により作成しました。

②被災3県の学校図書館への寄贈活動

〈経緯〉

公益社団法人全国学校図書館協議会様では、被災3県の学校図書館を支援する活動として学校図書館げんきプロジェクト⁴を実施されています。

当協会は、被災3県の学校図書館を支援するために、全国学校図書館協議会様から学校図書館げんきプロジェクトの図書の寄贈先をご紹介いただき、この寄贈先にリース終了パソコン寄贈のご案内を差し上げ、お申し込みをいただいた学校図書館にリース終了パソコンを寄贈する活動を行いました。

被災3県の学校図書館へのご案内は、学校図書館げんきプロジェクトの実施に合わせて行い、平成24年度から平成25年度までの間に5回のご案内をいたしました。

〈寄贈活動の状況〉

この寄贈活動では、図書のデータベース化に必要なバーコードリーダーを付属品として添えるとともに、平成25年度上期までは全国学校図書館協議会様から提供を受けた図書館管理ソフトウェアを同梱して、リース終了パ

ソコンを寄贈いたしました。平成25年度下期からWindows7対応モデルを寄贈しています。

平成24年度から平成25年度までの間に114台のリース終了パソコンを被災3県の学校図書館に寄贈いたしました。

寄贈したリース終了パソコンは、学校図書館の蔵書・貸出管理だけでなくWebサイトでの調べ学習や図書委員会活動などに活用されています。

〈リース終了パソコンの活用方法（例）〉

- ▶蔵書・貸出管理
- ▶Webサイトでの調べ学習
- ▶児童・生徒の図書委員会活動（図書貸出、図書館だよりの作成）など

※寄贈パソコン応募時に各教育機関からいただいた情報により作成しました。

③被災3県・茨城県の特別支援学校への寄贈活動

〈経緯〉

リース終了パソコンの寄贈活動を行うなかで、障がいをもった児童・生徒の教育活動を行う特別支援学校の現状などを伺う機会がありました。

特別支援学校では、児童・生徒の障がいに応じた教育活動がきめ細やかに行われているとともに⁵、社会での就労に向けた教育活動（就労移行支援教育）などが行われています。就労移行支援教育ではパソコンを活用した学習（文書作成など）が行われています。

当協会では、特別支援学校の教育活動を支援するために、平成25年度に被災3県と茨城県の特別支援学校にリース終了パソコンを寄贈する活動を行いました。

4 公益社団法人全国学校図書館協議会様をはじめとする関係団体が主催して、東日本大震災で被害を受けた学校に図書を寄贈するなどの被災地支援活動です。

5 教員1人当たりの児童・生徒数は、特別支援学校1.8人、小学校16.7人、中学校14.2人、高等学校13.6人（文部科学省調査）となっています。

〈寄贈活動の状況〉

平成25年4月に被災3県の特別支援学校48校⁶にリース終了パソコンの寄贈のご案内を送付し、お申し込みをいただいた特別支援学校にリース終了パソコンを寄贈いたしました。

平成25年度下期から、Windows 7対応モデルによる寄贈活動を開始し、被災地の特別支援学校⁷と津波の甚大な被害を受けた地域の共同実習所⁸にリース終了パソコンを寄贈いたしました。

また、平成26年2月に茨城県の特別支援学校23校にリース終了パソコンの寄贈のご案内を送付し、お申し込みをいただいた特別支援学校にリース終了パソコンを寄贈いたしました。

これらの活動により、平成25年度に特別支援学校へリース終了パソコンを55台寄贈いたしました。

寄贈したリース終了パソコンは、児童・生徒の作業実習、Webサイトでの調べ学習、教材作成などに活用されています。

〈リース終了パソコンの活用方法（例）〉

- ▶作業実習（就労移行支援教育、カレンダー、文集制作など）
- ▶Webサイトでの調べ学習
- ▶病院内に設置された教室での使用
- ▶児童・生徒の障がいに応じた教材作成

※寄贈パソコン応募時に各教育機関からいただいた情報により作成しました。

3. 平成26年度の活動計画

平成26年度の社会貢献活動では、次の3項目の活動を計画しています。

①被災3県の学校図書館へのリース終了パソコン寄贈活動

公益社団法人全国学校図書館協議会様と連携して、引き続き、被災3県の学校図書館にリース終了パソコンを寄贈する活動を行います。

②特別支援学校に対する支援活動

全国の特別支援学校のうち2～3都道府県の特別支援学校にリース終了パソコンを寄贈する活動を行います。

また、障がいをもった生徒の就労教育を支援する活動を行います。この活動は、特別支援学校に作業学習⁹の教材として、当協会から関係先へ送付する郵送物の発送作業を提供することで、作業学習を通して生徒が就労への関心を深め、発送作業の基本を習得していただくとともに、第三者とのコミュニケーションをとる機会を増やすことを目指しています。

作業学習による郵送物には、特別支援学校の生徒が作業したことを示す押印をいたします。この郵送物につきまして、改善点などお気づきの点がありましたら、作業学習の課題といたしますので、協会事務局までお知らせください。

6 平成23年度・平成24年度に実施したリース終了パソコンの寄贈のご案内にお申し込みをいただかなかった特別支援学校となります。

7 富国生命保険相互会社様に寄贈先をご紹介いただきました。富国生命保険相互会社様では、富国生命ビル（東京：当協会事務所入居）において、特別支援学校の児童・生徒の作品展（すまいる・ギャラリー）を定期的に開催しています。寄贈先はこの作品展に出展をした特別支援学校となります。

8 公立中学校に設置された特別支援学級が共同で使用する施設です。当協会と関係のある弁護士の方が被災地の公共機関に赴任し、公共機関内での連絡・調整をしていただいたことにより、この寄贈が実現いたしました。

9 「作業活動を学習活動の中心にすえ総合的に学習するものであり、児童・生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立を目指し、生活する力を高めることを意図する」（文部科学省・学習指導要領）とされ、具体的には、製品の製造、各種サービス、事務、ビジネスマナーの教育などが行われています。

③リース業界における社会貢献活動事例の調査

リース業界における社会貢献活動事例の調査を行い、その結果をとりまとめた協会ホームページ、月刊リースで公表します。

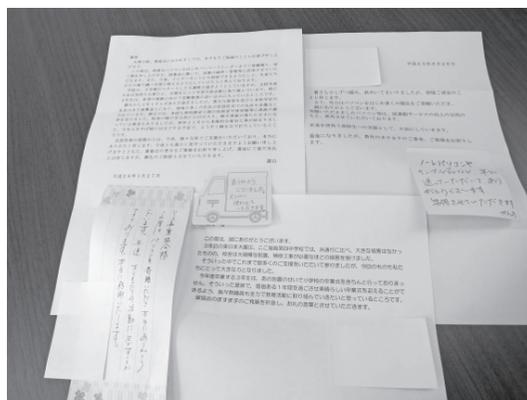
さいごに

本誌の7ページから17ページに、リース終了パソコンを寄贈した教育機関から寄せられました被災状況や寄贈したリース終了パソコンの活用方法などをくわしく掲載しています。被災地の教育現場の実情とともに、先生方の児童・生徒への思いが伝わってきますので、ぜひご覧いただきたいと思います。

さいごになりましたが、寄贈先で連絡・調整をしてくださっている関係者の方々、ソフトウェアのご協力を頂いています日本マイクロソフト株式会社様、パソコンの整備・配送業務をしてくださっているヤマトシステム開

発株式会社様及び関係会社の方々、リース終了パソコンを提供いただいている会員会社の皆様など、たくさんの方々のご支援のおかげで今回の活動が支えられていますことに感謝するとともに、厚く御礼申し上げます。今後とも、本事業にご協力頂けますようお願い申し上げます。

寄贈先から頂いたお礼状



リース終了パソコンを提供いただいた会員会社

会員会社から1,273台（うちWindows7対応モデル107台、平成23年度～平成25年度累計）のリース終了パソコンを無償で提供いただきました。

【平成23年度・平成24年度】

【正会員：26社】

芙蓉総合リース(株)／三菱UFJリース(株)／日立キャピタル(株)／JA三井リース(株)／静銀リース(株)／オリックス(株)／(株)琉球リース／昭和リース(株)／興銀リース(株)／(株)常陽リース／IBJL東芝リース(株)／あおぎんリース(株)／NECキャピタルソリューション(株)／きらやかリース(株)／七十七リース(株)／首都圏リース(株)／第四リース(株)／ちばぎんリース(株)／東銀リース(株)／ニッセイ・リース(株)／八十二リース(株)／浜銀ファイナンス(株)／富士通リース(株)／三井住友トラスト・パナソニックファイナンス(株)／山梨中銀リース(株)／リコーリース(株)

【賛助会員：6社】

(株)ジェイアール東日本商事／大阪ガスファイナンス(株)／(株)信栄／東和銀リース(株)／中日本バンリース(株)／三重リース(株)

【平成25年度】

【正会員：9社】

東京センチュリーリース(株)／IBJL東芝リース(株)／オリックス(株)／興銀リース(株)／JA三井リース(株)／東銀リース(株)／三菱UFJリース(株)／芙蓉総合リース(株)／リコーリース(株)

※当協会では会員会社を対象に、平成26年度寄贈用のリース終了パソコンを募集しています。詳細は会員専用ホームページ（JLA-Net General掲示板「お知らせ」）をご参照いただくか、協会事務局までお問い合わせください。

(参考資料)

寄贈パソコンの活用方法など

* 寄贈パソコン応募時に各教育機関からいただいた情報および、寄贈後にいただいたお礼等をもとに作成しました。

【岩手県・沿岸部※】

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
小学校	なし	学校のパソコンは環境設定に制限があり、バーコーリーダーなど他のソフトを入れることができない。パソコンが寄贈されるのであれば、バーコードリーダーの活用を考えていきたい。現在校舎改築のため、図書室が仮設校舎に配置されている。新校舎への移動を機に、今までできなかったコンピューターによる蔵書管理を行っていきたい。大変感謝をしております。ありがとうございました。みなさまにお伝えください。
中学校	学校図書館では使用しておりません。	蔵書の管理・台帳の作成。ソフトの活用も考えています。学校や校舎への直接的な被災はありません。小規模校のため、予算の面では影響は受けていると思います。蔵書の多くは昭和のもので、廃棄して新しい本を購入したくても充足率の面で思うようにできない状況です。震災後、以前にも増して生徒が本を読むようになったと感じています。少しでも便利で快適な環境の図書室にし、生徒の読書活動の支援をしていきたいと考えております。このたびは、パソコン寄贈の申し出をご快諾いただきましてありがとうございます。早速図書館で活用する準備に入りたいと思います。ありがとうございました。
小学校	学校図書館用のパソコンはない。図書台帳は町からリースされているパソコンで管理している。そのリースされているパソコンは、教師の学級事務等で多目的に使われており、その中で図書台帳と一緒に管理されている。	頂いたパソコンで図書台帳を管理したい（現在使用しているパソコンから、図書台帳を独立させたい）。分校は直接津波の被害は受けていない。しかし、本校が被災した。そのため、以前の校舎が使用できなくなり、分校の敷地内に本校の仮設校舎を建てた。現在同じ敷地内に、本校・分校が併設され、それぞれ教育活動を行っている。（ちなみに中学校の仮設校舎も分校の敷地内に建てられた）分校は被災した2校を受け入れているため、様々な教育活動が制限されている状況である。

【岩手県・その他】

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
特別支援学校	児童生徒用パソコンは県より各教室に1台ずつ配置されていたが、OSがWindows98であること、知的障害を持つ児童生徒であるため、利用・管理が難しいことなどからあまり利用されていない状況である。職員用パソコンは県より一人ずつ配置されており利用されている。	高等部の発達障害を持つ生徒に、ワード・エクセル等の入力作業の経験をさせ、スキルアップさせることで就労の一助としたい。本校は内陸に位置するため、津波の被害はなかったものの、断水・停電・高所からの落下物等の被害があった。
高等学校	2台。（1台貸出カウンターで使用。1台司書室で使用）どちらもデスクトップ。	現在の2台はデスクトップ型なので、蔵書点検をするためには、図書をカウンターまたは司書室に運び込まなければならない。ノートパソコンならば、書架にパソコンを移動させながら、バーコードリーダーで点検できるようになる。建物や視聴覚機器が被災したが、現在は授業に大きな支障が出ない程度に復旧している。リース終了パソコン寄贈のご案内をいただき、ありがとうございます。本日、午前中、寄贈いただきましたパソコン一式受領いたしました。午後の空き時間を利用して、図書館の管理ソフトをインストールし、データをリストアップしてみました。バーコードリーダーの設定に少し戸惑ったものの、なんとか設定できたようです。これで、いちいちデスクトップ機の所まで本を運んでごなくても、ノートパソコンを書棚に運んで行って、蔵書点検ができるようになります。ありがとうございました。
小学校	現在あるパソコンは、Windows98であり、使用されていない。	児童の調べ学習で使用できるパソコンが、図書館に1台もない。ぜひ活用したい。大きな被害はなかったが、地震による校舎内外の破損の修繕のため、費用がかさみ、図書館の充実に回せない現状がある。

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
小学校	未設置です	図書館データベース作成のため。柱等にひびが入った。
小学校	デスクトップ1台保有。インターネットはなし。	バーコードリーダーを使った備品台帳への登載作業。

【宮城県・沿岸部※】

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
特別支援教育共同実習所	震災による被害と老朽化により建て替えることとなり、現在は仮設の施設において実習をしており、PCは7台（指導者用1台・生徒操作用6台※Windows XP）で対応しています。	通所生徒の作業実習（カレンダー製作・文集制作）、実習準備ほか事務作業。市内公立中学校特別支援学級の生徒が通所してきております（15校44名）。施設が手狭なため、2つのグループに分けて火曜日から金曜日の午前中に通所してきています（各グループ週2日）。本施設は市内の公立中学校の特別支援学級（主に知的障害、情緒障害）に在籍する生徒が将来、進学や就職をした時に必要なコミュニケーション能力や作業能力を養うために設置された施設です。昭和47年に設置された当施設ですが、経年の劣化やシロアリ被害に加え、東日本大震災での浸水被害や損傷により、建て替えられることとなりました。建て替えに伴い、今後の通所生徒の増加に対応するため、実習室を増床し、且つPCも増設し、生徒が円滑にPCを使用した作業を行える環境を整えるため、この度要望させていただきました。何卒、よろしく願い申し上げます。
中学校	図書館管理用パソコン2台使用。	図書館だよりははじめ文書作成専用として使いたい。
小学校	1台もありません。	平成26年度統合が決まり、現在あわただしい中、学校図書の洗い出しを1から始めています。司書も不在で担当教員の手作業だけでは終わりが見えません。是非パソコンを利用し、バーコードを読み取り図書の整理をしたいと考えます。
小学校	平成25年新設校の為、今から整備を行っていききたい。PCはなし。	今後、蔵書をバーコード管理したいと考えています。PCはそのために使用したいです。3校が震災により統合となり新設されました。
小学校	図書館用ノートパソコン1台にて、貸出・返却・蔵書管理を行っています。	貸出・返却・蔵書管理の使用に加え、委員会や読書クラブなどに活用し、児童用事務用として使用したいと考えています。地震により、ほとんどすべての本が本棚から落ちました。また、津波による避難者を受け入れ、約半年間、避難所となっていました。図書館も避難所の一室として使用されていました。その後も被災の大きかった沿岸部の学校からの転校生も受け入れています。
小学校	学校図書館にはパソコンはない。	バーコードをつけて、蔵書を整備・管理したい。沢山の本が送られて、被災地としてはありがたかったのですが、本の整備等、対応に時間がかかっています。
小学校	図書室ではパソコンを使用していない。	蔵書の管理・バーコードによる貸出。津波により校舎1階が浸水。昨年夏に復旧工事が終わり、校舎全体が使用できるようになった。図書室は3階にあるため津波による被害はなし。地震により棚から落ちるも、破損はほとんどなし。予算が限られていたので、大変ありがたい。
小学校	学校図書館にはパソコンがありません。	図書台帳及び蔵書の整理。年間で図書費は9万しかありません。パソコンには関係ないのですが、国語辞典が古くて困っています。昭和57年版と平成元年版を使用しています。震災後転校生が100名おり、多くの児童に新しい辞典を使用させたく、何か良い方法がないかと考え中です。（全国学校図書館協議会様のご協力にて解決済）
小学校	学校図書館に現在のところパソコンは設置されていない。	パソコンを活用した蔵書の管理。ワープロソフトを活用した児童による図書だよりの発行。インターネット回線を活用した図書情報の検索・紹介。東日本大震災後、十分な回線スピードが確保できない状況にあるため、支援団体のサポートをいただきながら図書室でのPC活用を試みてきました。PCを毎回運び込んでの活動は何かと大変なため、寄贈いただけると大変助かります。この度のご支援いただき、心より感謝申し上げます。

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
小学校	現在図書館にパソコンはありません。	蔵書の管理のため。(3月11日の地震による被害)校舎・体育館床下浸水、体育館床沈下。機械室・ポンプ室床下浸水、機械浸水。地盤沈下による側溝等の破損。パソコン室設置のパソコン多数転倒、付属品多数破損。(4月7日の震度6の地震による被害)図書館配管水漏れにより、階下のパソコン室浸水。
中学校	設置なし	生徒の学習支援のため。図書の管理。
中学校	なし	蔵書の整理及び管理に使用(データ化)。本校舎は地震により、壁にひびが入ったり、黒板が落下したり、窓ガラスが割れたりする被害を受けました。別棟の特別教室1階や体育館は津波の被害を受けました。今年の11月から、ようやく本格的な震災復旧工事が始まり、ほっとしているところです。この度は高価なパソコンをはじめバーコードリーダーまでご寄贈賜り、厚く御礼申し上げます。図書室に置いて、図書の維持・管理等に活用させていただきます。また、今後、インターネットにも接続できるようにして、生徒たちがその場で調べ学習に使えるようにしていけたらと考えております。震災から2年10ヵ月余りが過ぎましたが、甚大な被害を受けた本校学区の各浜は未だ復興途上にあり、地域の多くの住民が仮設住宅での生活を余儀なくされています。震災では、本校も特別教室1階の技術室や体育館等に津波の被害を受けました。校舎の壁の至る所にひびが入り、壁や黒板が落ちたままになっている教室もありましたが、昨年11月から本格的な復旧工事が始まりまして。今年2月半ば頃には完了する予定で、ようやく胸をなでおろしているところです。今後とも温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。
小学校	ときどきソフト(データ管理)が立ち上がらなくなる。作動しているときにフリーズしてしまう。	蔵書管理・貸し出しの処理(バーコード活用)・読書量の個人実績管理。図書室内の壁が落ちたり、書架が倒れたりした。ご寄贈いただけることを大変喜んでおります。どうぞよろしく願いたします。大変立派なパソコンを頂戴し、感謝しております。有効に活用させていただきます。

【宮城県・その他】

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
小学校	図書用のパソコンはありません。	できれば学校図書管理プログラムを導入して統計・会計処理・図書点検台帳・ラベルの作成などをパソコンでデータ処理できるようにしたい。
高等学校	デスクトップを2台所有しており、蔵書管理システムをインストールして貸出業務を行っている。	蔵書冊数が多く、更にデスクトップ型パソコンで移動ができない為、蔵書点検が困難なので、書架を移動しながら点検をできるようにしたい。閲覧室の固定されていた書架が多数倒れ、蛍光灯も割れてガラスが飛散した。書庫においても同様の被害があった。倒れた書架は破損したものが多かったが、修理できるものは修理し、現在も使用している。使用不可能なものは幸い書架の寄贈があり、入れ替えることができた。書架が倒れたため、書籍が散乱し、修繕不可能な書籍は廃棄した。震災後、すぐ司書を中心に復旧に努めたが、4月の余震で再度復旧しなければならない状況となった。復旧した後は、被災地の人事凍結の関係上、事務室が手薄になったため、司書が図書室に常駐できず、1ヵ月ほど図書室は閉館状態となった。このたびはご連絡ありがとうございます。正式にご寄贈頂けるとのこと、本当にうれしく存じます。感謝の言葉もございません。これで蔵書管理の仕事がはかどります。パソコンが本校に届きますことを心待ちしております。本当にありがとうございました。先日は弊社にパソコンを寄贈いただき、誠にありがとうございました。深く感謝申し上げます。寄贈して頂いたパソコンは図書委員会で大切に、永く利用させていただきたいと存じます。これから蔵書点検等、大好きな本と図書室のために活用できることを、とても嬉しく思います。御協会のますますのご発展とみなさまのご健勝をお祈り申し上げます。

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
小学校	現在、図書室にパソコンは置いてありません。図書の貸出は5・6年生の図書委員が昼休みに、または担任が随時、手書きで行っていますが、時間がかかり、時間切れになることもあります。また貸出状況の調査、統計もとりにくく、せっかく新しい本を購入しても貸出状況はあまりよくありません。読書意欲はないわけではないのですが残念です。	図書の貸出、返却作業をできるだけスピーディに行う。貸出状況の把握をし、読書傾向を調べる。未返却者の管理をしっかり行い、図書の有効活用を図る。図書室への興味関心を高める。図書委員の負担を少なくし、その分推薦図書の紹介や読み聞かせなどの活動を工夫させる。図書の検索などを通して調べ学習を充実させる・・・などの目的で是非使用させていただきたい。市の図書館から巡回車が来て本の貸出を受けることができることもあるが、市の図書館が地震の影響と老朽化のため、耐震工事をしなければならない。そのため、巡回車の利用もできなくなる予定である。上記のような状況や目的を考慮して、図書管理システムの導入をぜひ行いたいと考えていた。が、予算が少なく、余分なパソコンもないため、先延ばしになっていたのですが、ぜひこの機会に活用させてほしい。
小学校	ない	パソコン・バーコードを利用した図書管理。耐震工事、校庭等の除染工事を終え、震災前の教育環境にもどりつつあります。
小学校	Windows XPを利用して蔵書管理を行っているが、調子が悪いこともある。	図書の蔵書管理・掲示物の作成・おたよりの作成。この度は、パソコンを寄贈いただき本当にありがとうございます。早速、子どもたちの活動に生かすことができております。本当に感謝いたします。
高等学校	パソコンは貸出専用が1台と、生徒図書検索性1台の計2台である。蔵書管理専用のパソコンは型が古く、動作も遅いため可能であれば他のパソコンに交換したい。	貸出用のPCとして。先日はパソコンをはじめ多くの備品をご寄贈いただき、誠にありがとうございます。寄贈いただきましたパソコン等は、図書館サービスの向上の目的のもと、使用させていただいております。未来を背負う高校生への支援として、大切にしていきます。貴社のますますのご多幸、ご発展をお祈りします。
小学校	なし	図書のデータベース化・貸出管理。
小学校	貸出用に利用している (Windows 95)。時々不具合が生じている	貸出のみ。
小学校	WindowsXPを使用。バーコードで管理をしている状態	蔵書管理・貸出の管理 (バーコード)。パソコンの老朽化により不具合が生じている。

【福島県・沿岸部※】

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
小学校	学校図書館用・管理ソフトともに現存なし。	貴社より寄贈いただきますパソコンを学校図書館用として完備したいと考えております。また、図書館管理ソフトウェアも活用させていただき、蔵書管理による効率化を図り、カウンター業務を再開することにより児童の委員会活動の充実にもつなげていきたいと考えております。町は東日本大震災による原子力事故により避難をしております。町内3校は平成25年1月より、仮設校舎を建設し、3校が一緒に学習しております。図書は本校より持ち出しはしておらず、全国からご支援いただいた図書を大切に使用させていただいています。ご案内をいただきましてありがとうございます。物品不足に悩んでいた本校に本当にありがたいお知らせでした。子どもたちは本がとても好きで休み時間になると友達と楽しく本を読んでいる姿があちこちで見られます。しかし、図書館がないため本を管理する場所がなく困っていたところ、町の計らいでプレハブの図書室を建てていただくことになりました。御社からいただきますPCを活用し本の貸し出しも再開できればと考えています。
小学校	昨年度にバーコードによる図書の管理の準備を完了した。	図書室で貸し出しに利用。ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
小学校	0台	寄贈していただいた本で現在約8,000冊の本があります。避難先の、ある小学校の旧校舎を利用し、2校が学校生活を送っています。図書室が狭く、多目的ホールに絵本のみを置いています。本の管理等に使用し、児童の図書環境を整備したいと思いますのでどうぞよろしくをお願いします。図書室の本は全て、放射線量が高いため、持ち出すことができませんでした。
小学校	リース期間終了のパソコンが1台あるが、全く利用できない状況である。	23年度末に校舎耐震工事が終了。空き教室2つ分の図書室を設置した。24年度に図書館整備に力を入れてきたが、今後とも時間が必要である。図書館管理ソフトにより本の管理ができれば、なお一層整備が進み、児童にとっても利用しやすい環境になると思われる。体育館耐震工事が24年度末に終了したり、一部校庭の表土除去が行われたりして、震災前の姿に戻りつつあります。よろしくお願いたします。
高等学校	図書館カウンター業務用として1台(windows XP)。司書業務用として1台(Windows XP)。	図書委員会や生徒の図書館活動に役立てたい。(図書についてのアンケート調査・集計、図書館広報の原稿作成などインターネットに接続しないで使用したい)
中学校	PC室より生徒用のPCを1台借りて電算化作業を進めているが、制限が厳しく、プリンターとの接続等ができないため作業がスムーズに進まない状況です。ネットにつながらないで図書館単独で使用できるPCがあると、作業がスムーズに進むと考えていたところです。	蔵書管理・利用者管理・図書だより等の作成。地震の時に本棚が壊れ、図書がすべて散乱してしまった。本棚がこわれたため、本を棚に並べておけなくなった。再度図書室を整備するために現在、電算化を進めている状況です。
小学校	本校では、現在、市教育委員会によるリース品のパソコンを利用している。本校独自で購入・導入したソフトをインストールして、バーコード管理を行っている。本来、児童の学習指導が目的のパソコンを図書室固定で使用している。	今後、リース品の引き上げ等があった場合のバーコード管理継続のため、現在のシステムを移行して図書館管理の専用機として使用する。バーコードによる蔵書管理等に使用する。児童会図書委員会や学級担任による貸出、返却等の活動に使用する。本校では、PTA及びPTAのOB・OGを中心に図書館整備の活動及び読み聞かせボランティアの活動を行っていただいている。パソコンによる蔵書管理は、保護者の協力によって成り立っている部分が大きいため、是非、専用機として活用できるパソコンを寄贈いただき、蔵書管理以外の図書館運営・図書館経営面に関しても活用させていただきたい。本校も被災地の学校として、また原子力発電所事故の隣接自治体にある学校として、被災児童や原発関係による避難児童を多く抱えている。そのような環境の中で、図書館の役割を考えると、学習センター的な活用はもちろんであるが、落ち着ける場所としての心的環境やボランティアを通した心の繋がり場の場としての意味合いも大切な部分であると考えている。

【福島県・その他】

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
特別支援学校	教員2名の使用パソコンがWindows XPのOSであることと、本体が古く動作が遅くて効率よく仕事ができない状況です。各教室には、児童用のデスクトップパソコンが配備されていますが、特別教室等にはないために、パソコンを使用しての文書入力または、機器等を接続しての活用に支障があります。	教員の業務補助・教室を移動してのノートパソコンの活用。東日本大震災以降、学校教育に関する予算措置が厳しい状況下において、学校のハード・ソフト面の改善ができません。この状況においてご寄贈いただけることは、大変にありがたいことです。よろしくお願いたします。
小学校	学校図書館には設置されていない。	パソコンとバーコードリーダーをいただければ図書館用ソフトを用いて図書の貸出などの図書館運営システムを立ち上げたい。図書の検索、資料の収集に活用したい。学習情報センターとして資料収集活動に役立てたい。

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
小学校	市図書館では、市内の学校図書館と市の図書館をネットワークでつなぎ、データベースで管理するシステムを導入する予定である。各学校へ端末が配当されるまでの間、パソコンを使用しての管理を行いたいが、予備のパソコンがない状況である。	図書の出貸管理・インターネットに接続しての資料調査、検索。校舎が改築されて1年度の震災だったため、大きな被害は特にない。しかし福島第一原発から30~40Km圏内に学校があるため、外での活動を制限していた時期があった。
小学校	検索用パソコンがかなり古く、うまく使えない状況です。	図書館の管理用として活用したい。
中学校	現在、学校図書館にはPCが設置されてなく、管理・貸出等はすべて手書きで行っている。	図書館の蔵書管理及び貸出の管理に使用したい。本校は大きな被害（校舎の破損、ケガ人等）は受けていないが、避難区域等からの転入生もあり、今回の震災は忘れることのできないものとなっている。この度は、本校の教育活動支援のためにご尽力いただきありがとうございます。ご支援いただいたパソコンは、本校図書館管理に活用させていただきます。この度は本当にありがとうございました。
小学校	学校図書館専用のパソコンは現在使用不能です。	蔵書管理。児童の図書貸借のデータ管理。震災以前は学校図書館でパソコンにより蔵書管理をしていました。被災後、落ち着いてから図書館のパソコンを確認すると、振動のためか、使用不能になっていました。以前のようにパソコンによる蔵書管理、バーコードによる貸出返却作業をしたいと思っていました。寄贈いただければ子供たちがますます本に親しめます。
小学校	使用していない。	図書の管理
中学校	1台市から貸与されている。	蔵書管理。本が崩れて3ヵ月間開館できませんでしたが、今はほぼ現状にもどりました。
小学校	無し	図書の紹介。関連図書の検索。3.11の際、児童に被害はなく、校舎も無事でしたが、地震による液状化のため校庭中央部が陥没し、復旧に13ヵ月を要しました。その間、校庭の大半が使えない状況で教育活動が行われました。原発事故に伴う放射線の影響は軽微で、現在校庭で0.07μSv/h、プールでの水泳学習も従来通り行っています。ただ、土を使う活動は保護者の不安に配慮し、手袋を着用させています。
小学校	設置していません。	図書館用又は英語教育用。本校は11名の避難児童を受け入れています。この度はご配慮ありがとうございます。お知らせありがとうございます。活用させていただきます。
小学校	図書室にはパソコンはありません。	図書室の児童図書の管理のため。図書館運営の円滑な運用のため。
小学校	図書の貸し借り、蔵書管理のために1台設置しております（個人の物で、ご厚意によりお譲り頂きました）。	寄贈いただけましたら、情報検索のために設置したいと考えております。調べ学習に、学校図書館にも必要であると感じておりました。図書を購入したり、図書館の環境を整えたりするための予算が限られており、なかなか希望通りに整備・充実させることが難しい状況です。今回のご案内はたいへん感謝しております。よろしく願いいたします。
高等学校	閲覧室にインターネットが利用できるデスクトップのパソコンが2台設置してある。しかし、最近是不具合が生じがちであり生徒の利用も少なくなっている。また、ノート型のパソコン2台があるが1台は購入時期が平成14年ということもあり、USB対応ができないので使い勝手が悪い。図書館だより等を図書委員が作成するときは、主に残りの1台を利用している状況である。	本校は現在約33,000蔵書を保有しており、生徒1人あたりの年間貸出数は14.9冊である。しかし蔵書の電算化を行っておらず、今後の検討課題になっていた。特に導入予算の確保が重要な課題としてあげられていた。寄贈していただくパソコンとバードリーダーとマウスは、図書館の電算化の際に活用させていただきたい。パソコンは不具合が生じている。今回このような支援活動をおこなっていただき、ありがとうございました。

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
小学校	学校図書館にはPCの設置はされておらず、データベース化もされていません。	将来的には蔵書のデータベース化を図っていききたい。新規購入のものからやっていけばいいかと考えている。一度にはなかなかできないと思われるので、効率良い方法を考えたい。大きな被災はなかったが、被災された方が避難してくるケースが多くあった。
小学校	パソコンがないため使用していません。	書籍のバーコードによる管理。バーコードによる貸出。この度はありがたいお話ありがとうございました。昨年度から、いずれはバーコード管理をと思い、整備を進めてきていたところでしたので、本当にうれしく思います。児童も喜んでますます図書室に通ってくると思います。よろしくお願ひします。お世話になりました。
高等学校	本校は蔵書を電算化して管理しており、生徒もパソコンを使用して自由に資料を探査できる。しかし、検索用パソコンのうち一台がハードと図書検索ソフトとの相性の悪さのために探査に使用できず、業務に支障が出ている。	本県は、原発事故やその他の震災の被害により税収が落ち込み、学校の予算で新たなパソコンを購入するのは困難な状況である。貴法人からパソコンの寄贈を受けた場合は、探査に用いることのできない生徒用パソコンの替わりとして本校図書館で使用する予定である。震災当日は、館内書架の一部が倒れ、一部資料が損壊した。生徒や教職員にけがはなかった。活用させていただきます。ありがとうございました。
小学校	図書館には設置されていない。	図書館に設置できれば蔵書の整理に活用したいと思っています。できれば新刊図書にはバーコードをつけて、少しずつ貸出しの際活用できるようにしていきたいと思っています。
高等学校	生徒が、学習・進路に関わる調べ物をする際に使用しています。	生徒が、学習・進路に関わる調べ物をする際に使用したいため。体育館・和室・修繕済み。校庭・土入れ替え除染済み。ご寄贈いただきましたノートパソコンは早速、生徒の練習用に活用し、大変重宝しております。ありがとうございました。
高等学校	3台のうち1台が故障の為使用できない。1台がノート型、もう1台がデスクトップ型である。	図書室で生徒の調べ学習や検索のため使用する。パソコン寄贈の件誠にありがとうございました。パソコンが届くのを楽しみに待っています。お世話になります。
小学校	児童用デスクトップ型1台。児童学習用ノート型6台（1台を貸出、図書館事務用に借用しています）。	本の貸出、返却等の図書館管理。図書館だより等図書館事務での書類作成。読書活動推進のためのイベントポップ・掲示作成。調べ学習。書架の破損がありました。
小学校	本校は平成8年より蔵書の電算化を行ってきて、児童の利用も盛んである。しかし電算化に当たり、個人より中古パソコンの寄贈を受け13年を経過しパソコンの能力が十分対応しきれなくなっている。また、検索用パソコンも使用不能で、児童の学習に支障が出ている。	図書館貸出端末として、中心に使用したい。また、検索としても活用したいと考えている。
中学校	ありません	図書だよりの作成・データベース化。本年度、震災から3年目にしてようやく改修工事が始まります。図書室も一般教室として使用しなくてはなりません。2年にまたがる工事で、図書室利用が今後どのようになっていくか不安があります。これまで数多くのご支援をいただいて参りましたが、今回のものも私たちにとって大きな力となりました。今年度卒業する3年生は、あの地震のせいで小学校の卒業式をきちんと行っておりません。そういった意味で、価値ある1年間を過ごさせ素晴らしい卒業式を迎えることができるよう、我々教職員も全力で教育活動に取り組んでいきたいと思っているところです。御協会のますますのご発展を祈念し、お礼の言葉とさせていただきます。

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
中学校	図書室にはパソコンは設置されていない。	図書の管理、その他校務にも使用したいと考えている。本校の校舎は築50年を超えており、先の震災でも一部にひびが入るなど被害はあったが、教育活動を続けている。生徒数が年々減ってきており、図書委員の活動を充実させることができず、図書室の管理や貸出などが思うようにできないのが現状である。パソコン及びバーコードリーダーの寄贈を切に願うところです。パソコンを寄贈いただけるとのこと、大変嬉しく思います。大切に使用させていただきたいと思っております。ありがとうございました。
小学校	学校図書館には現在配備しておりません。	図書館事務全般。DVD等の鑑賞。
小学校	未整備	蔵書をバーコード管理し、児童の読書状況や読書傾向をとらえ、指導にかしていきたい。
小学校	蔵書のバーコード化・学校図書館の貸出。	蔵書のバーコード化による本の管理・学校図書館の貸出・文書作成。ノートパソコンなど、早々に送っていただいて、ありがとうございます。活用させていただきます。
中学校	使用していない	生徒会図書委員会の活動のため。お世話になりました。ありがとうございます。
中学校	図書館にパソコンはありません。	バーコードリーダーが付いてくるとお聞きしましたので、図書の管理に役立てればと考えています。創立50周年を迎える、とても古い学校です。しかし図書館に生徒が集まるように掲示を工夫したり、図書紹介などをしたりしています。
高等学校	パソコンの設置がない。	蔵書管理に使用する予定。本校は震災により校舎にダメージを受け、この夏休みを使用して大規模な補修工事が入ります。図書室周りも大きな工事が入るため、蔵書も一時的に別室に退避している状態です。工事が終了して図書室に戻す機会を利用して、蔵書の点検・整理を行いたいと考えております。その際資料の電子化を進めるためにパソコンは必須です。どうぞよろしくお願い申し上げます。
中学校	図書館にパソコンは未設置です。	当面は、図書館での調べ学習の補助として使用したり、図書委員会に活用させたいと考えています。将来的には、パソコンでの蔵書管理や貸し出し管理にも活用できればと考えています。校舎等は震災による大きな被害はありませんでしたが、壁のクラック等は多数発生しました。来年は体育館等の耐震補強を実施する予定です。
中学校	XPを使用している（デスクトップ）。	町として図書のデータ化を進めている。
小学校	デスクトップパソコンをカウンター業務用として1台使用しています。古いパソコンなので、立ち上がりなどに時間がかかり、昼休みの短い貸し出し時間に、さばききれず次の清掃時間にまで食いついでいる状況です。また、図書の登録業務を図書室ではなく、校務センターでできればと考えています。	図書館用パソコンを寄贈していただけるということで、たいへんありがたく感謝しております。児童会のBOOK委員会(図書委員会)の子どもたちは、低学年への本の読み聞かせ、全校生への本の紹介などの活動を積極的に行い、昼休みは、当番制でパソコンを使って貸出・返却業務を行っています。「本は心の栄養。」を合言葉に、本に親しむための活動を進めています。新しい(寄贈していただく)パソコンで業務ができることを楽しみにしております。よろしくお願いいたします。図書管理(登録等)・貸し出し、返却業務・貸出カード(個人)の作成。
中学校	現在、本校の学校図書館にはパソコンが設置されておらず、今後も設置される見込みはほとんどありません。	紙媒体での蔵書台帳管理をパソコンを用いて行いたいと考えています。今以上に効率的に台帳を管理することで、蔵書の一層の整備と有効活用に資したいと考えています。あわせて、生徒会の図書委員会による本の貸し出し管理にも用いたいと考えています。本校の存する地区は寒村地帯で、農作物の風評被害が続いています。校舎は震災でプールが破損し、ようやく使用できるようになりましたが、いまだに周辺環境放射線の管理を行っています。同様に毎日、給食の食材についても放射線測定をし、安全確認を行っています。

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
小学校	学校図書館には、パソコンは設置されていない。	学校図書館内での図書館関係の情報の保管。総合的な学習・理科・社会科などの授業におけるインターネットでの検索。東日本大震災時には、校舎は損傷は少なかったのですが、図書館では、大半の図書が棚から落ちました。図書館で本を借りていた子ども達も震えながら机の下に入っていたことを思い出します。忘れることのできない体験でした。今回の寄贈、感謝しております。ありがとうございました。大切に使用させていただきます。
小学校	現在、図書室ではパソコンは置いてあっても、使用していない状況である。今年度より、蔵書入力をはじめているが、町役場のパソコンを図書室に持ち込んで作業している。	将来的には町内の小中学校図書室をネットワークでつなぎ、蔵書の検索等をできるようにしたいので、有意義に活用していきたい。震災時には特に被害等はありませんでした。図書室の手入れ等が行き届かず、蔵書も古かったり、汚破損やホコリなどもひどく、子ども達がワクワクして読書を楽しめるような状況には残念ながらもなっていますが、少しずつ改善していけたらと思っています。今回このようなお話をいただきまして、図書室を元気づけて子ども達にも本とのかかわりを多く持たせるようにしていきたいと思っています。

【茨城県・特別支援学校】

	パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
	本校のパソコンの主力はWindows Vistaであるが、4月9日のXPサービス終了時にも特別教室にはまだWindows Xp搭載機が残る。そしてその大半は機種更新のめどが立っていない。このため、当該パソコンは機種更新まではインターネットを活用した調べ学習を中止する予定である。	児童生徒の調べ学習を中心にパソコン室、特別教室を中心に活用したい。各校務分掌の事務関係のパソコンは、すべてXP搭載機なので書類作成に活用したい。東日本大震災では本校もいたるところで被災し、体育館、特別棟などは2年近く閉鎖され、昨年度ようやく修理が完了した。本校がある学区は高い放射線が残留していた地域内にあり、放射線測定も継続して行っている。
	セキュリティ上から、ソフト等のインストールは不可。	総合的な学習の時間、各教科等の学習に使用。児童生徒の特性にあったソフトをインストールし、個別対応に活用。他のICT機器（iPad等）と併用し活用。パソコン室以外の場所、時間での幅広い活用。校舎耐震工事（夏季）。リース終了パソコン寄贈について ご案内をいただきありがとうございました。子どもたちのためにPCの活用を考えていたところでしたのでとてもタイムリーでした。教育活動に使用できるPCが多数あるのは大変ありがたいことです。感謝しつつ応募させていただきます。ありがとうございました！有効に活用させていただきます。
	本校は、病弱虚弱を対象とした特別支援学校であるため、県内の5つの病院に入院している児童・生徒の学習を病院内にある教室において指導しています。本校では小・中学部と高等部の校舎が数百メートル離れたところにあり、且つコンピューター教室は高等部の校舎にしかないため、小・中学部の校舎では一斉的なコンピューターの授業はできない状況にあります。また、児童・生徒数が少ないこともあり校務用として利用できるコンピューターも、なかなか台数をそろえられる環境にないことから、校務用のコンピューターの8割がXP仕様となっています。さらに、病院内の学級では児童生徒の利用できるコンピューターを整備することが予算面で追いつかずにいることから、現在は主に職員の校務用のコンピューターしかありません。	小・中学部生徒が学習する校舎のパソコン室にコンピューターを整備、且つ病院内の教室に児童生徒が利用できるコンピューターを導入し、授業で利用できるようにしたいと思っています。またXP仕様のコンピューターの改善を行い、ネット環境で利用できるコンピューターを1台でも多く導入することで、教職員の教材作成や校務が円滑に行えるよう改善できればと考えています。本来ならば学校独自で対応していく問題ですが、予算面で早急に改善できる見込みがないことから、今回申込みをさせていただきました。何もかもよくしてくださってありがとうございます。パソコンの到着を楽しみにしております。

パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
<p>教務用として必要なパソコン数に対して、2台が調子が悪く買い替えを検討しています。また、現在予備のパソコンがなく修理に出している間のパソコンがない状況です。又、ピスタのパソコンも1/3くらいを占めており、今後修理がますます必要になってくると思われます。</p>	<p>教師が教材作成や事務処理等に使用させて頂きたいと考えております。こういったお話は大変ありがたいです。寄贈していただきますパソコンを有効に使わせていただきます。パソコンの到着を楽しみにしております。送っていただきますパソコンを校務に役立てていきたいと思ひます。リース終了パソコン2台を受領いたしました。設定などを行い、さっそく校務に使わせていただいております。ありがとうございました。</p>
<p>機種が古いため今後使用できるパソコンが減少する見込みがあります。</p>	<p>本校は、肢体不自由学校ということもあり、児童生徒と同数程度の職員が所属しております。従って、児童生徒だけでなく職員が使用するPCも不足しております。主な使用目的としては、児童生徒の学習や職員の教育活動に活用させていただきたいと思ひています。このたびは、本校の児童生徒のために、PC2台を寄贈していただきありがとうございました。今後は、児童生徒の教育活動に役立てていきたいと思ひます。PCも快適に動いております。ありがとうございました。</p>
<p>教育に直接携わる教職員が多数いるためノートパソコンの数が不足している。</p>	<p>教材の作成・提示等の教育用として必要である。また、校務用としても使用を行う。福島で被災した生徒が1名通学している。</p>
<p>児童生徒数の増加により、パソコンの台数が足りない状態になっています。教室も足らず、高等部にパソコン室がありますが、パソコン室の半分を普通教室に転用しているの、授業に使いたい時に使えない状態になっています。</p>	<p>今回の寄贈品がノートパソコンということで、通常は各教室に割り当て、情報教育の授業の際は、ひとつの教室に集めて授業を行う。パソコン寄贈のお知らせありがとうございます。本校では、児童生徒数急増で、パソコンが間に合わない状況が続いておりました。今回の寄贈の話をいただき大変感謝しております。今回、パソコンを2台寄贈いただきまして、本当にどうもありがとうございました。大変感謝しております。生徒のために、大切に有効に使わせていただきます。</p>
<p>ノートパソコンの2割程がWindow7であり、XP機も6台ほど現存している状態である。</p>	<p>リース終了パソコンを寄贈いただいた場合、児童・生徒の指導に活用させていただく計画である。具体的にはXP機の更新並びに寄宿舎における生徒用パソコンとして利用させていただきたい。パソコンを寄贈いただけるとのことありがたく思ひます。有効に活用させていただきます。貴協会におかれましては今後ともこうした活動を継続していただきたくお願い申し上げます。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>県の財政状況が厳しい折、年々学校予算が減少し、なかなかパソコンの整備までは手が回らない状況です。現在XPパソコンがまだ残っており、対応に苦慮していたところです。</p>	<p>XPパソコンの代替として教育用パソコンとして活用させていただきたい。少しでもいただけると大変ありがたく、どうぞよろしくお願い致します。昨日、パソコンが届きました。ありがとうございました。</p>
<p>普通教室、特別教室、パソコン室に生徒用のパソコン（主にデスクトップ型）を設置して活用。職員室に職員用のパソコン（主にノート型）を設置して活用。</p>	<p>教職員の事務処理。児童生徒への教材の作成と提示。</p>
<p>各教室にデスクトップ型1台、ノート型1台、パソコン室に9台使用。</p>	
<p>職員一人1台のパソコン整備には至っていない。</p>	<p>職員間の情報共有。教材等の作成。この度は、パソコンを寄贈いただきありがとうございます。本校にて有効に活用させていただきます。</p>

パソコンの状況	使用の目的【その他・被災状況等】
<p>各教室には、デスクトップ型パソコンまたはノートブック型パソコンが1台ずつ、パソコン教室にはデスクトップ型パソコンが8台設置されており、児童・生徒が授業等で使用している。しかし不具合を起こすことが多く、修理中は教師の事務処理用のパソコンを教室に設置して使用している。また、教師用のパソコンの台数も不足しており、業務に支障が出ている状況である</p>	<p>各学年に1台ずつ配付することで、教室設置のパソコンが故障したときの代替機としたり、日常の教師の事務処理に使用したりすることで業務の円滑化を図りたいと思います。</p>
	<p>情報科の授業で生徒が使用。職員室での事務処理や教材作成等で使用。</p>
<p>一部の教室をのぞいてLAN整備がされている。教職員が使用するセグメントと児童生徒が使用するセグメントを分け、それぞれサーバーにて管理している。これにより、児童生徒用のパソコンから成績処理などの仕事はできないため、パソコンの台数が不足している状態である。</p>	<p>慢性的にパソコン不足が続いている。今回いただけるパソコンは、担任、副担任の授業準備や成績処理のパソコンとして使用したいと考えている。本校でも校舎の一部（スロープ、プール、教室の天井、水道管等）及び体育館が被災したが、現在は復旧している。26年度耐震工事をを行い、災害への備えを進めているところです。「リース終了パソコンの寄贈」願ってもない話です。ありがとうございます。</p>
<p>OSは全体の1/3をWindows7、残りの2/3がXPとなっている。XPのパソコンについては、作業中にフリーズするなど、不具合が多い状況である。児童・生徒の学習活動、PTA保護者による学校広報誌の作成等においてもパソコンを使用している。しかし、児童生徒が複数名で使用できるパソコンはない。また、年3回の教育実習では、実習生は学校にあるパソコンで指導案や教材作成をしなければならない状況である。XPのパソコンを使用しており、操作中に不具合が生じていることも多い。</p>	<p>教職員による教材開発・作成、指導案作成、各種文書作成。児童・生徒の学習活動場面において、パソコンを使用（国語、算数・数学における学習、生活単元学習など事前・事後学習、ふり返り学習、音楽、体育など）。また、学生（実習生）が指導案や教材作成においてもパソコンを使用している。PTA保護者による学校広報誌の作成や各種委員会の議事録作成。リース終了パソコンが先日、本校に届きました。いろいろとお手数をおかけしました。ありがとうございました。</p>

※沿岸部：海岸に接している市町村を指します。